

第617号 2012年11月18日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか!

志村 たかよし です

日の丸 議場での掲揚めざし 暴走!?!する自民、公明、みんな、民主

議会の慣例を次々と破り捨ててまで…



「区議会だより」に掲載されている区議会本会議場

日本の政治はいま、橋下「維新の会」、石原前都知事、安倍自民党総裁、石破自民党幹事長…と右翼・タカ派の政治家が目立ちます。そんな影響が中央区議会にも表れているのでしょうか。自民、公明、みんなの党、民主の4会派は、これまでの議会の慣例を次々と破り捨て（★参照）、「日の丸」を区旗とともに、議場に掲揚しよう

としています。

これまでも自民党は「議場に『日の丸』を掲げるべき」と主張していましたが、区議会の管理や運営などは全会派一致を原則としているため、なかなか実施できませんでした。

今年の6月、議会の運営等を協議する「議会のあり方検討会」において自民党から「議場における国旗・区旗の掲揚について協議してほしい」との要請があり、9月13日に最初の協議が始まりました。

1回目の協議では、各会派の見解が出され、私（志村）は「国旗と区旗を本会議場に掲揚する必要があるのか、議場にふさわしいのか、検討する必要がある」と発言し、他会派は「掲揚すべき」という意見を表明しました。

ところが、9月28日、まだ2回目の協議にもかかわらず、原田賢一（自民）、中島賢治（公明）、

田中耕太郎（みんなの党）、渡部博年（民主）の各委員が、「議会運営委員会（議運）にはかり多数決で決めるべき」と主張したので

私は、議論は始まったばかりで、「あり方検討会」で引き続き協議すべきと主張しましたが、10月19日に、先の4会派の委員が、議運開催請求を行ったため、11月7日の議運で審議が始まりました。

次回の議運は、11月19日（月）午前10時半～12時までです。

ぜひ傍聴においていただき議会の実態をごらんください。

★参照：今回、中央区議会の慣習を破ったこと。

・議運にかける議題を事前に幹事長に知らさなかった。

・私宛の議会局からの通知がFAXだけで、電話連絡や通知文の送付をしなかった。

・議会運営「全会派一致」の原則を破棄した。

・初めてとなる委員会における議員間の議論をおこなった。

オスプレイが配備された沖縄・普天間基地を視察



普天間基地の南側駐機場場に整列するMV22オスプレイ。左側は離陸を準備するKC130空中給油機



兵士がそばに立ち牽引されるオスプレイ。プロペラはたたまれています。

10月29日～31日の行程で、環境建設委員会による行政視察（沖縄県那覇市と糸満市）が行われ、那覇市では再開発事業を糸満市では自然エネルギー―施策を視察しました。

沖縄を訪れたこの機会を生かし、翌11月1日にかけて、那覇市牧志公設市場、中型公共輸送機関である

「ゆいレール」資料館、そして、普天間基地を視察しました。

高台から眺めた米海兵隊普天間基地は、宜野湾市の住宅地のまさに、ど真ん中（左写真）にあります。

基地では、配備されている米海兵隊の垂直着陸機MV22オスプレイを住宅地の真後にある南側駐機場場に移動させている最中でした（上写真）。

普天間基地には、オスプレイが12機配備されていますが、この日は、50m程度の間隔で2列に整列させ、



住宅街と隣接する普天間基地。囲みはオスプレイ



オスプレイ（右）と交代予定のCH46ヘリ（左）は、離着陸を繰り返していました。

回転翼を動かさずなど、乗組員や整備士が機体をチェックしている様子が見えましたが、うかがえませんでした。

また、オスプレイの後方にはKC130空中給油機が並び（上写真）、オスプレイと交代予定のCH46ヘリ（右写真）は離着陸を繰り返していました。

オスプレイの飛行を直接見ることはできませんでしたが、ジェット機や大型輸送機、ヘリコプターが、我が物顔で市街地上空を爆音をとどろかせて飛んでいました。

「意見」「要望など、お気軽に」連絡ください(098-999-9999)